

号外版

データ
コンパス

業績アップ情報を限定配信!!

無断での転載は
お断り申し上げます。GLOBAL
Amusementグローバルアミューズメント株式会社
〒141-0031東京都品川区西五反田2-25-2飯嶋ビル7F FAX 03-6417-36852019/5/30
第16号

～新規則ライトのグッドな方向性を示している機械～

【試打りレポート】

Pあの日みた花の名前を僕達はまだ知らない

グローバルアミューズメント株式会社
代表取締役 青山 真将樹

Hondaのマーケティングプロジェクトリーダーとして新商品の開発企画に従事。
企画商品は「日本カーオブザイヤー」、「日経新聞大賞」など各賞を獲得。
2007年、とあるコンサル会社に入社。在籍6年9か月で4度の
「年間最多コンサルティング受注」を獲得、現役最強トップコンサルタントとして
突出した存在となる。2013年12月、パチンコ・パチスロの機械評価・市場分析に
特化した、コンサル&シンクタンク会社グローバルアミューズメント株式会社を設立。
現在、ホール&メーカー双方から支持される業界唯一のコンサルタントであり経営者。



皆様、こんにちは!! グローバルアミューズメント株式会社 代表取締役 青山真将樹
です。本日も注目機種の記事をご提供させていただきます。本日の対象となります
のは「Pあの日みた花の名前を僕達はまだ知らない」です。今後、市場が活性化する
新規則高継続ライトミドル市場で「安定稼働機になるのでは?」と感じる1台です。
よろしくお願ひ申し上げます。

■“シンフォギア”を上回る出玉力+著作権力の高いコンテンツを パチンコ的に上手に活用した手法は高継続ライトミドル機種の ベンチマーク機種になる可能性を感じる。

「Pあの花」の注目ポイントは以下3点です。

- ① CRシンフォギア(確変TY 3,570発)を上回る確変TY 約3700発の出玉力
ライトミドル機種として必要充分は出玉力あり。
- ② 著作権を“パチンコ化する手法”が正しい。著作権の印象的なシーンを切り取り
パチンコ演出として活用する調理法が◎。原作を観たくなる機械。
- ③ 楽曲が良い。特にGalileo Galileiの「青い葉」は相当に良い。
パチンコの世界観をしっかりと刷り込む機能として秀逸。

■簡易スペック分析:

Pあの日みた花の名前を僕達はまだ知らない

	Pあの日みた花の名前を 僕達はまだ知らない 【設定1】			Pあの日みた花の名前を 僕達はまだ知らない 【設定3】			Pあの日みた花の名前を 僕達はまだ知らない 【設定6】		
	2019年8月			2019年8月			2019年8月		
カテゴリ	一種二種			一種二種			一種二種		
大当たり確率(通常時)	231.60			212.20			153.30		
高確率	7.45			7.43			7.33		
突入率	55.4			55.5			56.0		
突入率(時短込)	55.4			55.5			56.0		
確変継続率	79.5			79.6			80.1		
継続率(時短込)	79.5			79.6			80.1		
特図1時短	5.6			5.6			5.6		
特図2時短	11			11			11		
平均連チャン回数(時短無)	4.88			4.90			5.02		
平均連チャン回数(時短込)	4.88			4.90			5.02		
	振分	T1Y	合成出玉	振分	T1Y	合成出玉	振分	T1Y	合成出玉
特図1確変振分け1	55.4	400	400.0	55.5	400	400.0	56.0	400	400.0
特図1通常振分け1	44.6	400	400.0	44.5	400	400.0	44.0	400	400.0
特図2確変振分け1	75.0	1,000	750.0	75.0	1,000	750.0	75.0	1,000	750.0
特図2確変振分け2	25.0	400	100.0	25.0	400	100.0	25.0	400	100.0
確変平均差玉 (時短引き戻し込み)			3,699			3,718			3,817
大当たり1回 平均試行回数			389.9			371.4			317.3

※GA社独自試算値 メーカー公表値と異なる場合がございますのでご了承ください。

有力著作権をパチンコ化する時に、よく「原作に忠実に・・・」という意見をお持ちの方が
いらっしゃいますが、著作権モノのパチンコをする時のポイントは、

- i) 大当たりロジックなどのパチンコとしての基本ルールは重視
- ii) 原作の名シーン等、象徴的なシーンはなるべく素材のまま激アツ絡みで使う
- iii) 名セリフ、楽曲などの刷り込み要素としても原作素材を活用する。

という3点が重要です。つまり、「原作の世界観にとらわれ過ぎて、パチンコ自体を
破綻させない」という点が重要で、慶次、北斗など過去の著作権機種はいずれもこの
ケースに当てはまると考えています。「Pあの花、、」はスペック面でも新規則高継続
ライトミドルの1種2種機種としては優秀な出玉性能を持ちながら、有力著作権の
パチンコ化という視点では“相当、優秀なデキ”だと評価しています。「Pあの花、、」を
打つと、原作アニメを観たくなる人はかなり多いと思います。出玉に頼らず、演出面で
ファンをつけれる機械だと思いますので、2019年の入替で最も尊重すべき“固定機種
化”できる確率がかなり高い機械だと評価しています。ぜひご注目ください。
本会員様は明日(31日)配信の全台評価表でおススメ導入比率を確認してください。
本日も最後までお読み頂きありがとうございました。

6月度機械評価勉強会:10日札幌 11日仙台 13日大阪 14日高松で開催!! 出欠確認はお早目に!!